

所在地

宍粟市一宮町千町

分類区分

岩塊流

現存状態

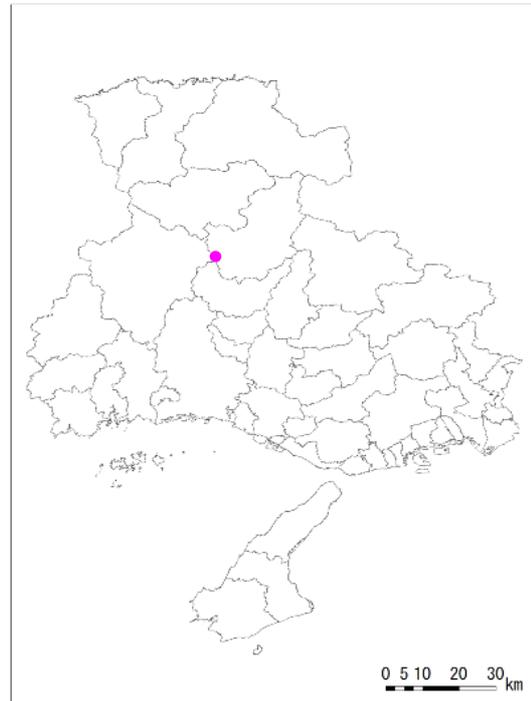
現存

保全制度

市天然記念物

概要

宍粟市一宮町千町集落の東部に位置する、段ヶ峰（標高1103m）から北西方向の笠杉山（標高1032m）間には、両者を結ぶ標高1000m前後の稜線があり、その中央部の南西側斜面の標高700～900m部分には、周辺の険阻な山地とは全く対照的な緩斜面地形が広がっており、大規模な岩塊流地形が見られる。

**参考文献**

田中・野村（199）土地分類. 大屋市場図幅
橋元正彦（2003）地球科学



写真提供：宍粟市